

芸術家 育成ラボ

演劇編

— 劇伴を作ってみよう —

将来プロの俳優を目指している方や、部活動や社会人サークルなどアマチュアで演劇活動を行っている方が対象の俳優育成を中心としたプログラムです。

今回の講師は静岡県で発足した日本初の公立文化事業集団である劇団『SPAC』で演劇作品の音楽作曲や俳優への演奏指導を行う棚川寛子さんです。

音楽を通して演劇作品の印象に彩りを与える“劇伴”がどのように創作されるのか、俳優の演技と音楽のリズムが合わさることでのどのような効果が生まれるのか、講座を通して一緒に学びましょう。

参加にあたって

3月24日(日)は本講座の成果として津市久居アルスプラザ会場で上演する「三びきのやぎのがらがらどん公演」(※詳細裏面)の冒頭15分程度の成果発表にご出演いただきます。絵本「三びきのやぎのがらがらどん」をテキストとして使用し成果発表を行います。



撮影：伊藤華織

2024年

日時：3月23日(土) 12:30受付 13:00開講
19:00終了予定(適宜休憩あり)

3月24日(日) 10:00成果発表
12:30解散予定

会場：津市久居アルスプラザ アートスペース

持ち物・服装：動きやすい服装・楽器※・飲み物・昼食(24日のみ)

※楽器の持参は任意です。普段演奏される方や家に楽器がある方はぜひご持参ください。

料金：参加無料(要事前申し込み) 定員：14名

対象：高校生(16歳)以上

将来プロを目指している方や、
部活動や社会人サークルなどで演劇活動を行っている方

※舞台経験のある方向けの講座となりますが、初心者の方もご参加いただけます。

※音楽経験は必要ありません。

講師：棚川寛子 舞台音楽家・演劇音楽家

演劇作品の音楽を作曲し、劇中で演奏する俳優への指導も併せて行う。

◎フランスアヴィニオン演劇祭 SPAC正式招聘作品

2014年 宮城聡演出「マハーバーラタ」ブルボン石切場(フランス・アヴィニオン)、2017年 宮城聡演出「アンティゴネ」アヴィニオン法王庁中庭、2018年 新作歌舞伎 尾上菊之助主演「極付印度伝マハーバーラタ戦記」、宮城聡演出 フランス・コリヌ国立劇場シーズン開幕作SPA委嘱作品「Révélation 顕れ」、2019年 宮城聡演出「イナバとナバホの白兔」「少女と悪魔と風車小屋」、2020年 ジャン・ランペール＝ヴィルド、ロレンゾ・マラゲラ演出「妖怪の国の良太郎」、2021年 ダニエル・ジャンヌトー演出「桜の園」劇中曲、2022年 宮城聡演出「ギルガメシュ叙事詩」、深沢襟演出 インクルーシブシアター「ちかくにあるとおく」、2023年 ジャン・ランペール＝ヴィルド演出「守銭奴」。

その他、小学校や中学校、児童養護施設での演劇と音楽のワークショップ等、勢力的な活動を続けている。しかし、正規の音楽教育を全く受けていない、言わばこの分野でのアウトサイダーアーティストとも言える稀有な存在である。

申込：12月9日(土)8:30～電話・申込フォーム受付、10:00窓口受付

参加申込フォーム



※やむを得ない理由により、予告なく内容等が変更になる場合がございます。

お問い合わせ



久居アルスプラザ

TEL 059-253-4161

休館日：毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)、12月29日～1月3日
※久居アルスプラザウェブサイトからもお問合せいただけます。
近鉄久居駅から徒歩約11分 公共交通機関でのご来館にご理解とご協力をお願いします。

〒514-1136 三重県津市久居東鷹跡町246番地

ウェブ
サイトは
こちら



tall trees